PRESS RELEASE
報道発表資料

日本の魅力を、日本のチカラに。
JNTO 日本政府観光局

※　本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

2025 年 9 月 17 日

訪日外客数（2025 年 8 月推計値）

◇8 月：3,428,000 人、8 月として初の 300 万人超え

●8 月の訪日外客数は 3,428,000 人で、前年同月比では 16.9%増となった。8 月として過去最高であった 2024 年の 2,933,381 人を 49 万人以上上回り、同月過去最高を更新するとともに、同月として初めて 300 万人を超えた。

●継続的な訪日旅行の人気に加え、前月に引き続き東アジアや欧米豪・中東を中心に多くの市場でスクールホリデーに合わせた訪日需要の高まりがみられたこと等により、東アジアでは中国、台湾、東南アジアではインドネシア、ベトナム、欧米豪では米国、ドイツを中心に訪日外客数が増加したことが今月の押し上げ要因となった。

●台湾、スペインで単月過去最高を更新したほか、韓国や中国、米国など 18 市場で 8 月として過去最高を記録した。

●2023 年 3 月に策定された第 4 次観光立国推進基本計画では 3 つの柱「持続可能な観光」「消費額拡大」「地方誘客促進」が示されるとともに、旅行消費額・地方部宿泊数等に関する新たな政府目標が掲げられているところ、これらの実現に向けて、市場動向を綿密に分析しながら、戦略的な訪日旅行プロモーションに取り組んでいく。

＊月別推計値と 2003 年以降の訪日外客数は、下記リンク「訪日外客統計」参照のこと。
https://www.jnto.go.jp/statistics/data/visitors-statistics/
「月別推計値（Excel）」、「国籍/月別　訪日外客数（2003 年～2025 年）（PDF・Excel）」

＊訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

＊8 月過去最高の 18 市場は韓国、中国、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、豪州、米国、カナダ、メキシコ、英国、フランス、ドイツ、イタリア、ロシア、北欧地域、中東地域。

【お問い合わせ先】
企画総室　調査・マーケティング統括グループ
TEL：03-5369-6020　E-MAIL：data@jnto.go.jp

独立行政法人 国際観光振興機構
企画総室 広報グループ
〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-6-4
TEL: 03-5369-3342 FAX: 03-3350-5200
URL: https://www.jnto.go.jp/

2025年 訪日外客数・出国日本人数
2025 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO)
Japan National Tourism Organization（JNTO）

（単位：人 / Unit: Persons）

	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	2024	2025	伸率 Change %	2024	2025	伸率 Change %
1 Jan.	2,688,478 (2,386,640)	3,781,629 (3,455,149)	40.7 (44.8)	838,581	912,298	8.8
2 Feb.	2,788,224 (2,548,085)	3,258,491 (2,965,065)	16.9 (16.4)	978,884	1,181,062	20.7
3 Mar.	3,081,781 (2,771,105)	3,497,755 (3,149,434)	13.5 (13.7)	1,219,789	1,423,449	16.7
4 Apr.	3,043,003 (2,763,384)	3,909,128 (3,587,187)	28.5 (29.8)	888,767	961,386	8.2
5 May	3,040,294 (2,758,219)	3,693,587 (3,368,573)	21.5 (22.1)	941,709	1,076,756	14.3
6 Jun.	3,140,642 (2,913,631)	3,377,985 (3,110,559)	7.6 (6.8)	930,229	1,054,045	13.3
7 Jul.	3,292,602 (3,055,187)	*3,437,000 ＊*	*4.4 ＊*	1,048,823	1,205,454	14.9
8 Aug.	2,933,381 (2,646,445)	*3,428,000 ＊*	*16.9 ＊*	1,437,126	*1,648,300 ＊*	*14.7 ＊*
9 Sep.	2,872,487 (2,544,751)			1,212,545		
10 Oct.	3,312,193 (3,021,710)			1,148,502		
11 Nov.	3,187,175 (2,922,383)			1,175,117		
12 Dec.	3,489,888 (3,280,013)			1,187,210		
1～8 Jan.-Aug.	24,008,405 (21,842,696)	*28,383,600 ＊*	*18.2 ＊*	8,283,908	*9,462,800 ＊*	*14.2 ＊*
1～12 Jan.-Dec.	36,870,148 (33,611,553)			13,007,282		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。
◆注2：訪日外客数のうち、*印の斜体部分は推計値、その他の値は暫定値、2024年の値は確定値である。
◆注3：訪日外客数及び＊印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。
◆注4：( )内は、総数のうちの観光客数である。
◆注5：訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、
日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。
駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客には乗員は含まれない。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.
◆Note 2. The figures for Visitor Arrivals are definitive (2024) and provisional, while ＊ stands for the preliminary ones, compiled and estimated by JNTO.
◆Note 3. The figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.
◆Note 4. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

2025年8月　訪日外客数（JNTO推計値）（対2024年比）

Visitor Arrivals for Aug. 2025 (Preliminary figures by JNTO)(Compared to 2024)

国・地域	Country/Area	総数　Total			総数　Total		
		2024年 8月	2025年 8月	伸率（%）	2024年 1月～8月	2025年 1月～8月	伸率（%）
総数	Grand Total	2,933,381	3,428,000	16.9	24,008,405	28,383,600	18.2
韓国	South Korea	612,172	660,900	8.0	5,811,962	6,123,100	5.4
中国	China	746,010	1,018,600	36.5	4,595,386	6,711,600	46.1
台湾	Taiwan	564,360	620,700	10.0	4,115,255	4,509,700	9.6
香港	Hong Kong	246,557	226,100	−8.3	1,801,733	1,673,200	−7.1
タイ	Thailand	34,667	35,500	2.4	706,471	764,600	8.2
シンガポール	Singapore	24,781	20,500	−17.3	352,923	390,000	10.5
マレーシア	Malaysia	17,174	21,100	22.9	278,231	363,200	30.5
インドネシア	Indonesia	22,127	31,400	41.9	315,520	405,000	28.4
フィリピン	Philippines	38,971	44,200	13.4	496,204	539,700	8.8
ベトナム	Vietnam	52,430	61,200	16.7	434,061	479,300	10.4
インド	India	16,113	18,600	15.4	152,947	208,000	36.0
豪州	Australia	40,999	41,200	0.5	551,606	658,600	19.4
米国	U.S.A.	174,051	194,500	11.7	1,768,204	2,173,000	22.9
カナダ	Canada	46,913	51,500	9.8	367,335	439,000	19.5
メキシコ	Mexico	12,082	13,600	12.6	92,111	118,200	28.3
英国	United Kingdom	29,410	36,700	24.8	280,811	344,800	22.8
フランス	France	31,421	37,200	18.4	253,099	293,100	15.8
ドイツ	Germany	24,129	35,700	48.0	204,459	266,600	30.4
イタリア	Italy	34,654	41,100	18.6	149,140	198,900	33.4
スペイン	Spain	25,906	32,000	23.5	110,528	154,400	39.7
ロシア	Russia	6,874	13,000	89.1	53,645	108,000	101.3
北欧地域	Nordic Countries	6,873	9,100	32.4	96,414	122,600	27.2
中東地域	Middle East	11,433	18,400	60.9	99,497	154,200	55.0
その他	Others	113,274	145,200	28.2	920,863	1,184,800	28.7

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。
◆注2：上記の2024年の数値は確定値、2025年の数値は推計値である。
◆注3：訪日外客数とは、法務省集計による出入国管理統計に基づき、算出したものである。訪日外客は、外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。
なお、上記の訪日外客には、乗員は含まれない。

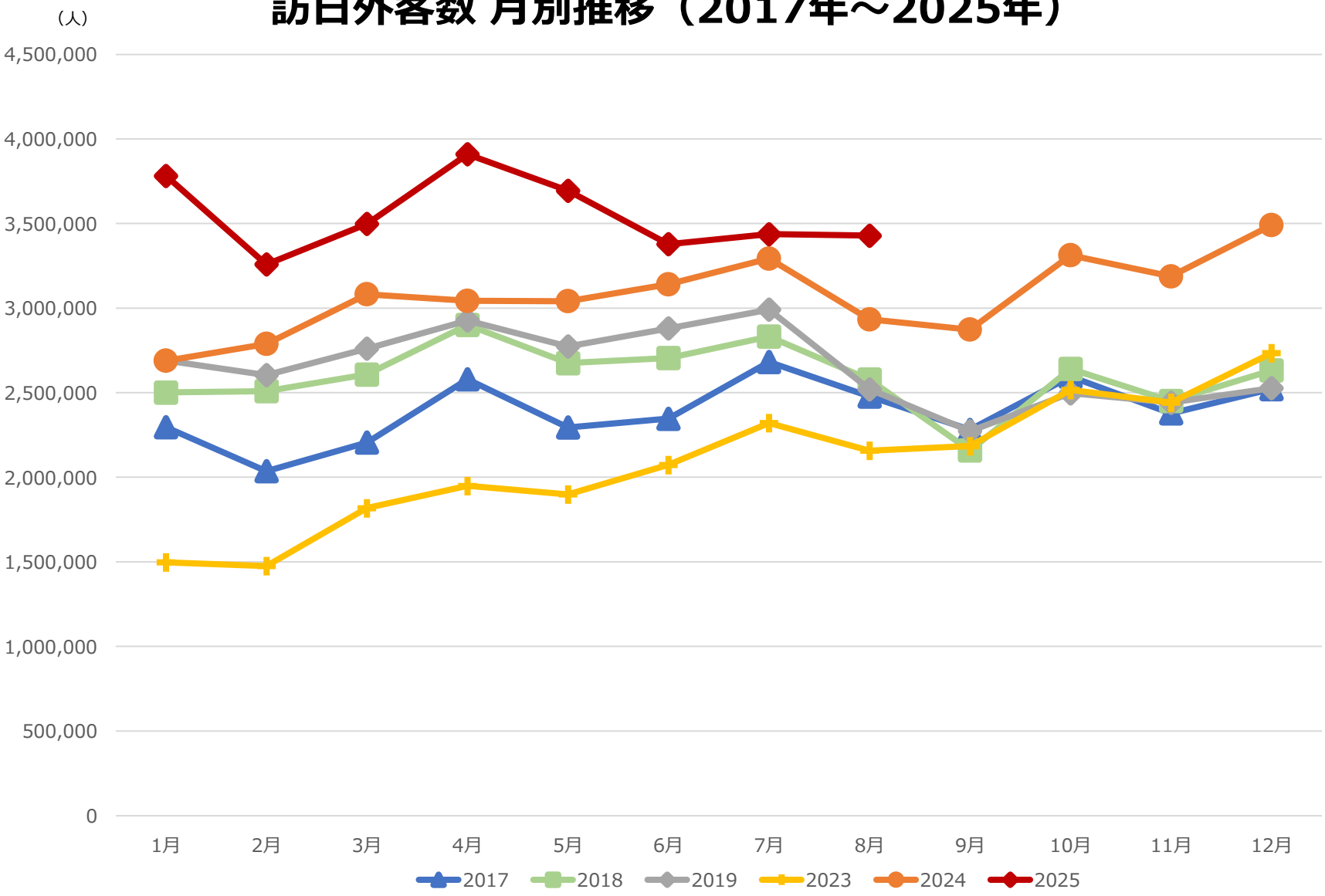
◆注4：北欧地域はスウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランドを指す。
◆注5：中東地域はイスラエル、トルコ、GCC6か国（サウジアラビア、アラブ首長国連邦（UAE）、バーレーン、オマーン、カタール、クウェート）を指す。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.
◆Note 2. Above figures for 2024 are definitive, while figures for 2025 are the preliminary ones estimated by JNTO.
◆Note 3. Visitor arrivals exclude permanent residents whose primary place of residence is in Japan and include travelers entering Japan for transit.
Foreigners entering or re-entering Japan, such as expatriates and their families, and international students are included in visitor arrivals to Japan. Crew members are excluded.

◆Note 4. Nordic Countries refer to Sweden, Denmark, Norway, and Finland.

◆Note 5. Middle East refers to Israel, Turkey, and the Gulf Cooperation Council countries (Saudi Arabia, UAE, Bahrain, Oman, Qatar, Kuwait).

訪日外客数 月別推移（2017年～2025年）



※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により訪日外客数が大幅に減少していた2020年～2022年の数値は除く。
※2019年7月以降、日韓情勢悪化等により訪日旅行を控える動きが発生していたこと等もあり、訪日韓国人旅行者数が減少傾向にあったことに留意する。

地域別訪日旅行市場の概況

注）訪日外客数は 2025 年 8 月の数値、これ以外の情報は JNTO で把握している最新の情報（2025 年 9 月 10 日時点）としている。なお、増便とは既存の航空路線において前年同月と比較し航空便数が増えたこと、復便とは運休となっていた航空路線で 2025 年 8 月から運航が再開したこと、新規就航とは新たな航空路線が就航したことを指す。

全市場共通

COVID-19（新型コロナウイルス感染症）の拡大以降、航空・旅行会社を取り巻く人手不足や旅行費用の高騰等の課題が多くの市場で見られている。また、欧州地域においてはウクライナ情勢に伴う飛行ルートの変更によるフライト時間増加も訪日旅行の懸念材料となっている。なお、多くの市場において円安傾向が継続している。

1.アジア

① 東アジア

- **韓国**は、660,900 人（前年同月比 8.0%増）であった。東南アジアや中国等への旅行需要が高まりつつあるものの、金浦～中部間の増便、清州～神戸間のチャーター便の運航をはじめとした航空座席数の増加、スクールホリデー等の影響もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

- **中国**は、1,018,600 人（前年同月比 36.5%増）であった。運城～中部間の新規就航、西安～福岡間の復便等を含む地方路線による航空座席数の増加、クルーズ船の寄港、スクールホリデー等の影響もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

- **台湾**は、620,700 人（前年同月比 10.0%増）であった。8 月中旬に台湾に上陸した台風による航空便への影響もあったものの、台中～那覇間、台北桃園～那覇間の増便、台北桃園～下地島間のチャーター便運航をはじめとした航空座席数の増加、スクールホリデー等の影響もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。

- **香港**は、226,100 人（前年同月比 8.3%減）であった。スクールホリデー等はあったものの、日本で地震が発生するという情報が SNS 等で拡散されていた。8 月中旬に香港に接近した台風による航空便への影響等もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。

② 東南アジア

- **タイ**は、35,500 人（前年同月比 2.4%増）であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であることや、経済の不透明感による海外旅行需要の低迷等があるものの、バンコク～羽田間の増便等による座席供給数の増加や、祝日の影響等により、訪日外客数は前年同月を上回った。

- **シンガポール**は、20,500 人（前年同月比 17.3%減）であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であることや、昨年は 8 月末からであったスクールホリデーが今年は 9 月からとなったことに加え、ナショナルデーが連休とならず、建国 60 周年の節目となり国外旅行需要が抑えられたこと、一部路線での減便等の影響もあり、訪日外客数は前年同月を下回った。

- **マレーシア**は、21,100 人（前年同月比 22.9%増）であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であることや、査証免除措置による訪中旅行の継続的な人気等があるものの、マレーシアリンギット高や祝日の影響等もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

- **インドネシア**は、31,400 人（前年同月比 41.9%増）であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であるものの、継続する日本人気の影響等もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

- **フィリピン**は、44,200 人（前年同月比 13.4%増）であった。夏場は訪日需要が落ち着く時期であるものの、祝日やマニラ～新千歳間の復便の影響等もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

- **ベトナム**は、61,200 人（前年同月比 16.7%増）※であった。割安かつ査証取得が容易な中国等への旅行需要の高まり等の影響があるものの、ダナン～関西間の復便やホーチミン～松山間、ハノイ～新千歳間でのチャーター便の運航、スクールホリデー、祝日等の影響もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

  - 留学、技能実習等を含むその他客の多い市場であることに留意する。

- **インド**は、18,600 人（前年同月比 15.4%増）であった。海外旅行需要の高まりや、ベンガルール～成田間、デリー～羽田間の増便や経由便の利便性の向上等もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

２．豪州、北米

- **豪州**は、41,200 人（前年同月比 0.5%増）であった。減便等により前年同月と比較して航空座席数が減少したものの、継続する訪日旅行人気もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

- **米国**は、194,500 人（前年同月比 11.7%増）であった。スクールホリデーや継続する訪日旅行人気に加え、前年同月と比較して直行便数が増加したことの影響等もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

- **カナダ**は、51,500 人（前年同月比 9.8%増）であった。航空会社のストライキによる航空便の欠航があったものの、スクールホリデーや継続する訪日旅行人気もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

- **メキシコ**は、13,600 人（前年同月比 12.6%増）であった。スクールホリデーや継続する訪日旅行人気に加え、経由便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

３．欧州

- **英国**は、36,700 人（前年同月比 24.8%増）であった。スクールホリデーや継続する訪日旅行人気に加え、中国および香港経由等の経由便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

- **フランス**は、37,200 人（前年同月比 18.4%増）であった。スクールホリデーや継続する訪日旅行人気に加え、若年層の訪日需要の高まりもあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

- **ドイツ**は、35,700 人（前年同月比 48.0%増）であった。スクールホリデーや継続する訪日旅行人気に加え、フィンランドや中国経由等の経由便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

- **イタリア**は、41,100 人（前年同月比 18.6%増）であった。スクールホリデーや継続する訪日旅行人気に加え、2024 年 12 月の羽田～ミラノ間の新規就航や経由便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

- **スペイン**は、32,000 人（前年同月比 23.5%増）であった。スクールホリデーや継続する訪日旅行人気に加え、2024 年 10 月に再開した直行便によるアクセス性の向上と航空座席数の増加および経由便の多様化の影響等もあり、訪日外客数は単月として過去最高を記録した。

- **ロシア**は、13,000 人（前年同月比 89.1%増）であった。ウクライナ侵攻による各国からの制裁等による影響が続いているものの、スクールホリデーやクルーズ需要の高まりのほか、中国経由をはじめとした経由便の多様化もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

４．北欧地域

- **北欧地域**は、9,100 人（前年同月比 32.4%増）であった。スクールホリデーに加え、2025 年 1 月末からのストックホルム～羽田間の新規就航により訪日旅行に関する報道が増えていることもあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。

５．中東地域

- **中東地域**は、18,400 人（前年同月比 60.9%増）であった。スクールホリデーや継続する訪日旅行人気に加え、前年同月と比較して直行便数が増加したこと等の影響もあり、訪日外客数は 8 月として過去最高を記録した。